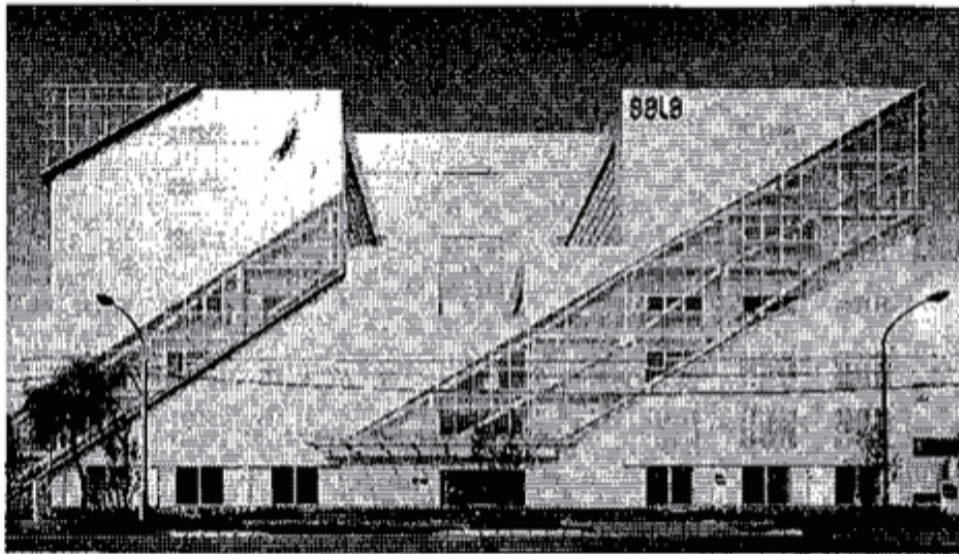


耐震改修で連続受賞

リファイニング建築の青木茂氏



受賞した浜松サーラ (撮影=イメージグラム)



表彰を受ける青木氏 (中央) は、(株)サーラコーポレーションで、設計は(株)青木茂建築工房、構造設計を(有)金箱構造設計事務所、鹿島・神野JVが施工した。

建築防災協会が表彰

日本建築防災協会は19日、24年度の耐震改修優秀建築・貢献者表彰の受賞作品などを発表し、東京都内で表彰式をした。県関係では、耐震改修優秀建築賞に、(株)青木茂建築工房(青木茂氏主宰)が設計した、浜松サーラ(静岡県浜松市)が選ばれた。リファイニング建築(再生建築)の第一人者の青木氏は、昨年も耐震改修貢献者賞理事長賞を受賞しており、2年連続の受賞となった。

同賞は、耐震改修をした係者や、耐震改修の促進、建築物のうち、特に耐震技術の発展などに顕著な貢献性、防災・安全性、意匠な貢献をした者を表彰するものに優れた建築物とその関係の優秀な事例を表彰すること、耐震改修

のモデルケースとして建築物の耐震性、防災・安全性確保を促進し、健全な建築ストックの形成に貢献することを目的としている。今回で2回目。耐震改修優秀建築賞を受賞した浜松サーラは、故黒川紀章氏により設計された地下1階、地上7階建て延床面積約1万5000平方メートルの複合商業施設。リファイニング建築による耐震改修は、地方の商業施設の再生を視野に入れて計画された。ガラス張りで明るい開放的な共用スペースを持ち、使用性、機能が十分に考えられている。

鉄骨ブレースを外壁に斜めに張り巡らす補強工法と、内部の在来型の補強工法によって耐震性を確保している。施工は(株)サーラコーポレーションで、設計は(株)青木茂建築工房、構造設計を(有)金箱構造設計事務所、鹿島・神野JVが施工した。